

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 3 年 5 月 21 日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿



提出者  
 住 所 宮崎県小林市細野2633番地1  
 氏 名 株式会社 ホシヤマ  
 代表取締役 星山一憲  
 電話番号 0984-23-1030

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 ホシヤマ
事業場の所在地	宮崎県小林市細野2633番地1
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業 職別工事業
②事業の規模	前年度 売上高 282,313,000円
③従業員数	39人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre>                     産業廃棄物 → 収集運搬 → 中間処理業 → 再生利用                     (自社又は委託)      (自社)  → 処理業者 → 再生                     (委託)  → 処分                 </pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役 → 産業廃棄物管理責任者 → 現場代理人 → 産業廃棄物担当者  
(産廃契約書作成・マニフェスト管理・集計等)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)  別紙1のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)  別紙1のとおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 取組：①全ての現場で廃棄物の分別を徹底し、処分場に排出している。 ②混合廃棄物を極力減らし、リサイクル等に努めている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 取組：①定期的な自社講習会を行い、分別等の意識を高める。 ②リサイクル業者との意見交換及び分別管理の徹底。 ③各現場にて手選別の徹底をする。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1.575 t	t
(これまでに実施した取組)			
取組：中間処理（圧縮・梱包、減容）により、減量化、減容化、資源化に努めている。			
②計画			
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1.5 t	— t
(今後実施する予定の取組)			
取組：現状取組の維持			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	別紙2のとおり		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
別紙2のとおり			
※事務処理欄			

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【実績】			
産業廃棄物の種類	排出量	これまでに実施した取組	
①現状	建設混合廃棄物	15.97 t	①3R推進活動の推進 ②建設リサイクル法及び廃棄物関連法令遵守の徹底 ③分別解体に徹し、再生利用等に努めている。
	廃石膏ボード	3.29 t	
	繊維くず	2.86 t	
	蛍光灯(水銀使用製品)	0.07 t	
	がれき類(石綿含有)	62.31 t	
	廃プラスチック類	5.775 t	
	ガラス・陶磁器くず	33 t	
	がれき類	3652.5 t	
	木くず	72.68 t	
		t	
		t	
		t	
		t	
【目標】			
産業廃棄物の種類	排出量	今後実施する予定の取組	
②計画	建設混合廃棄物	10 t	①現状取組の強化 ②実態把握のための定期的な監査 ③社内勉強会等を行い、一人一人の知識と意識を高める。
	廃石膏ボード	2 t	
	繊維くず	2 t	
	蛍光灯(水銀使用製品)	0.05 t	
	がれき類(石綿含有)	50 t	
	廃プラスチック類	2 t	
	ガラス・陶磁器くず	25 t	
	がれき類	2000 t	
	木くず	62 t	
		t	
		t	
		t	
		t	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和2年度）実績】										
産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物	石膏ボード	繊維くず	蛍光灯	石綿含有	廃プラ	ガラス	木くず	
全処理委託量	3,652.50 t	15.97 t	3.29 t	2.86 t	0.07 t	62.31 t	5.775 t	33 t	72.68 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	1,189.55 t	t	t	t	t	t	1.575 t	t	72.68 t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
①現状	<p>(これまで実施した取組)</p> <p>取組：①委託契約書の事前作成及びマニュアルの交付・照合・確認の徹底。                  ②処理業者の適切な選定を行う為の情報収集・情報提供及び施設等の確認。</p>									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【目標】										
産業廃棄物の種類	がれき類	建設混合廃棄物	石膏ボード	繊維くず	蛍光灯	石綿含有	廃プラ	ガラス	木くず	
全処理委託量	2,000 t	10 t	2 t	2 t	0.05 t	50 t	2 t	25 t	62 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	1,500 t	t	t	t	t	t	1.5 t	t	62 t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取り組み) 取組：①現状取組の強化。 ②再生利用業者へ処理委託するように努めます。 ③リサイクル業者との意見交換及び分別管理の徹底。										
②計画										